

世界最大の生きている両生類

オオサンショウウオ



指定区分	国指定天然記念物
読みかた	おおさんしょうお
所在地	その他(地域を定めず指定)
指定年月日	昭和27年3月29日
解説	別名「はんざき」。山地の渓流域に生息し、一生のほとんどを水中で過ごす。夜行性で、夜になるとエサを求めて巣穴から出て、目の前に来る魚類やカエルなどを捕食する。幼生は成体同様黒い色をしており、生後3～5年で成体となる。真庭市の旧湯原町・中和村・八束村・川上村一帯は「オオサンショウウオ生息地」として天然記念物に指定されている。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	オオサンショウウオ
よみかた	おおさんしょうお
しょざいち (所在地)	その他(地域を定めず指定)
していたひ (指定した日)	昭和27年3月29日
せつめい	山の谷川にすんでいて、一生のほとんどを水の中ですごします。夜行性(やこうせい)で、夜に魚やカエルなどをエサとして食べます。別名は「はんざき」ともよばれています。